



おおさかさやまプラスチックごみゼロ宣言

海洋プラスチックごみの多くは、陸域で不用意に捨てられたプラスチックの一部が河川などを経由して海域に流出することにより、海洋汚染という深刻な地球規模の問題になっています。

この問題は、プラスチック製品における生産の抑制や使用量の削減だけではなく、製品のポイ捨て防止や、国における3Rの推進、正しいごみの出し方、リサイクルの拡大に至るまで、それぞれにおいて継続的かつ持続的な対策と取り組みが必要不可欠であります。

大阪狭山市においては、従前より行っている市民との協働による市内美化清掃の実施、ポイ捨て防止条例の推進、マイバッグ等の啓発など、環境負荷の低減と循環型社会の形成をめざしてまいりました。

今後は、一層のプラスチックごみ削減に向けて、市民の環境意識の高揚を図る取り組みをさらに深化させ、地域環境から地球環境につながる身近な問題として、市民の皆さまとともに取り組むことをここに宣言します。



Plastics
Smart

令和元年 6月25日

大阪狭山市長

古川 昭人